

訪問指導事業・糖尿病性腎症重症化予防事業用対象者リスト作成に関する仕様

(1) リスト作成の方法

レセプトデータと健診データ、介護データを突合したデータを活用し、次の方法で対象者のリストを作成するものとする。

- ①レセプトに記載されたすべての傷病名と診療行為、薬剤、検査、手術、処置、指導料などを可能な限り正しく結び付けること。
- ②レセプトに記載されている未コード化傷病名を可能な限りコード化すること。
- ③傷病名や薬剤（禁忌情報を含めた薬剤データベース）、診療行為等はもれなく最新情報を使用すること。
- ④糖尿病患者については、広域連合の「糖尿病性腎症重症化予防プログラム」に基づいて抽出することを基本とし、レセプトの傷病名や医薬品名及び診療行為を判定に用いて傷病ステージ毎に患者を抽出・階層化すること。
- ⑤リストは、市町村毎と全体版を作成し、作成したリストの種別ごとの抽出結果（対象者）が一目で確認できるよう、市町村別対象者数を集計した一覧を作成すること。

(2) 作成するリスト

リストの作成については、対象者リストの種別ごとの対象者選定基準により抽出した被保険者について、全てのリストに対して①共通項目を記載するとともに、それぞれのリスト別に設定した②固有項目を記載すること。リストのレイアウトについては別紙に準ずる形式とすること。

①共通項目

- a 被保険者番号
- b 被保険者名
- c カナ氏名
- d 生年月日
- e 年齢（令和4年4月1日時点）
- f 性別
- g 市町村名
- h 郵便番号
- i 住所

- j 健診の受診状況
- k 要介護度
- l 傷病名 1（糖尿病・高血圧症・脂質異常症にフラグを付ける）
- m 傷病名 2（がん、難病、統合失調症、アルコール依存症を含む精神病、認知症、人工透析にフラグを付ける）
- n 健康診査の結果情報
- o 問診票の回答情報

ア 糖尿病性腎症重症化予防の保健指導対象者リストの選定基準

レセプトと健康診査データから糖尿病性腎症病期分類がⅡからⅤまでに該当する者のリストを作成する。また、レセプトデータから合併症を併発していることが読み取れる場合は、それがわかるよう記載をすること。

②固有指標

- a 糖尿病性腎症病期分類
- b CKD 重症度分類（尿蛋白区分、eGFR区分）
- c 糖尿病治療による受診医療機関の情報

イ 糖尿病性腎症重症化予防の受診勧奨対象者リストの選定基準

次のいずれかの基準を満たす被保険者で、医療機関の受診状況を確認し、直近のレセプトから6か月以内に糖尿病等（※）で医療機関を受診した記録がない者のリストを作成する。

- A 尿蛋白（+）以上かつ空腹時血糖 126mg/dl（随時血糖 200mg/dl）以上
- B 尿蛋白（+）以上かつHbA1c6.5%以上
- C eGFR45ml/分/1.73m<sup>2</sup>未満

※糖尿病、糖尿病性腎症、慢性腎不全、慢性腎臓病

②固有項目

- a 未受診または治療中断の別
- b HbA1cの値
- c 空腹時血糖の値
- d 随時血糖の値
- e 尿蛋白の値
- f eGFRの値

#### ウ 重複・頻回・多受診指導対象者の選定基準

令和3年9月、令和3年10月、令和3年11月診療分のレセプトデータから、重複受診（1か月間に同系の疾病を理由に3医療機関以上受診）、頻回受診（1か月間に15回以上受診）及び多受診（1か月間に5か所以上の医療機関受診）に該当する者のリストを作成する。

##### ②固有項目

- a 重複受診、頻回受診、多受診の該当の別
- b 重複受診の場合、重複受診の原因となった傷病名
- c 重複受診の場合、重複受診となった通院月
- d 令和3年9月、令和3年10月、令和3年11月の受診医療機関数
- e 令和3年9月、令和3年10月、令和3年11月の医療機関の受診日数
- f 傷病名・受診医療機関の情報

#### エ 生活習慣病対象者（高血圧未治療）の選定基準

令和2年度の健康診査受診者のうちⅠ度高血圧、Ⅱ度高血圧、Ⅲ度高血圧に該当するもので、かつ、令和3年度中に医療機関において高血圧に関連する治療を行っていない者のリストを作成する。

##### ②固有項目

- a 血圧値の分類
- b 血圧値
- c 健康診査の受診日
- d 疾病分類表（疾病及び関連保健問題の国際統計分類）における「Ⅳ．内分泌、栄養及び代謝疾患」および「Ⅸ．循環器系の疾患」に該当する疾病で受診した医療機関の情報（直近の受診3つまで）

#### オ 服薬指導（多剤服薬）者対象者リストの選定基準

令和3年9月から令和3年11月までの期間に処方された薬の中で、令和3年11月服薬分について、14日以上処方されている「内服薬」の種類が10種類以上ある者のリストを作成する。

##### ②固有指標

- a 受診医療機関数
- b うち院内処方医療機関数
- c 処方薬局数
- d 合計薬剤種類数

- e うち長期薬剤種類数
- f 受診医療機関の情報
- g 処方薬剤に関する情報（処方に対する傷病名、処方日数）